

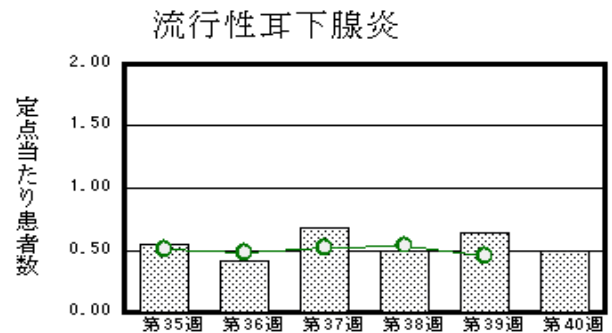
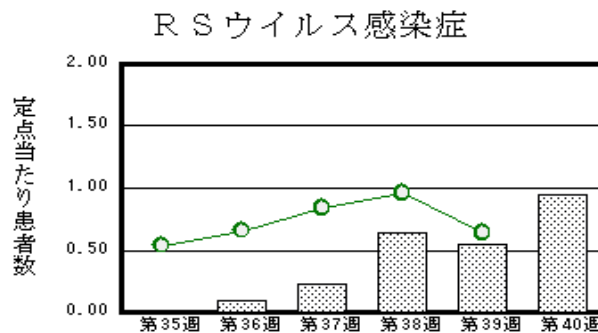
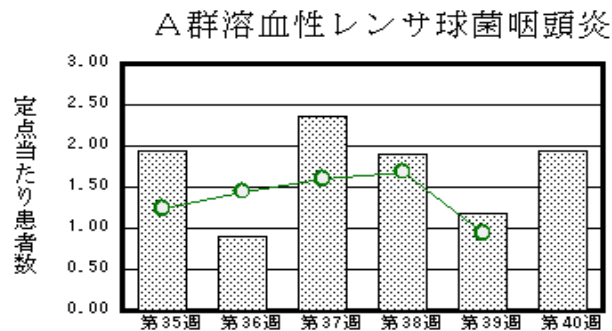
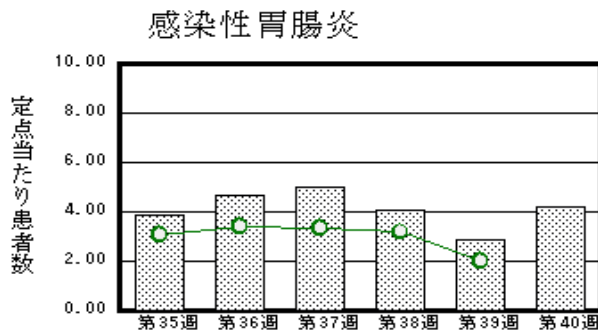
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成27年>>

<週報> 第40週 (平成27年 9月28日～10月4日) 発行日: 平成27年10月7日
 <月報> 9月 (平成27年 9月1日～9月30日) 発行: 福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎93名(4.23名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎43名(1.95名) ③RSウイルス感染症21名(0.95名) ④流行性耳下腺炎11名(0.50名) ⑤突発性発しん10名(0.45名) ⑤ヘルパンギーナ10名(0.45名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(93名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(43名) ③RSウイルス感染症(21名) ④流行性耳下腺炎(11名) ⑤突発性発しん(10名) ⑤ヘルパンギーナ(10名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は93名です。定点当たり報告数は増加しました(2.86名→4.23名)。地域別にみると、坂井地区6.67名、福井地区5.29名、二州地区4.00名、丹南地区3.40名、奥越地区3.00名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は43名です。定点当たりの報告数は増加しました(1.18名→1.95名)。地域別にみると、奥越地区5.50名、二州地区2.67名、丹南地区2.00名、坂井地区1.67名、福井地区1.29名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は21名です。定点当たり報告数は増加しました(0.55名→0.95名)。地域別にみると、丹南地区2.20名、奥越地区2.00名、福井地区0.86名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は11名です。定点当たり報告数は減少しました(0.64名→0.50名)。地域別にみると、二州地区3.33名、若狭地区0.50名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2015年第37週号(9月7日～9月13日)要点

発生動向総覧	<第37週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第34週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<RSウイルス感染症> RSウイルス感染症は、RSウイルスを病原体とする乳幼児に多い急性呼吸器感染症である
感染症関連情報	◆海外感染症情報 エボラ出血熱の発生状況/中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況(更新69~71)/ヒトと動物に共通するインフルエンザ感染症の概況(更新7)/世界におけるインフルエンザの流行状況(更新18)/インドでデング熱が流行しています/ウエストナイル熱の発生-ポルトガル/チクングニア熱の発生-スペイン(更新1)/アメリカ大陸でのコレラの流行状況(更新4)/チクングニア熱の発生-セネガル
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核1名の報告がありました。

(なお、結核は第39週に1名の報告がありました。)

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1名、急性脳炎1名、
侵襲性肺炎球菌感染症3名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成27年 第40週 平成27年9月28日(月)～平成27年10月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(39週)	
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									239 0.05	
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	6 0.86		4 2.00	11 2.20			21 0.95	12 0.55	1997 0.64	
	咽頭結膜熱	3 0.43		1 0.50				4 0.18	4 0.18	562 0.18	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9 1.29	5 1.67	11 5.50	10 2.00	8 2.67		43 1.95	26 1.18	2954 0.94	
	感染性胃腸炎	37 5.29	20 6.67	6 3.00	17 3.40	12 4.00	1 0.50	93 4.23	63 2.86	6324 2.01	
	水痘	2 0.29				1 0.33		3 0.14	2 0.09	770 0.25	
	手足口病	4 0.57			3 0.60	2 0.67		9 0.41	16 0.73	7562 2.41	
	伝染性紅斑	1 0.14				3 1.00		4 0.18	7 0.32	923 0.29	
	突発性発しん	5 0.71		1 0.50	1 0.20	2 0.67	1 0.50	10 0.45	8 0.36	1090 0.35	
	百日咳	1 0.14						1 0.05	2 0.09	38 0.01	
	ヘルパンギーナ	6 0.86	2 0.67			2 0.40		10 0.45	6 0.27	1079 0.34	
	流行性耳下腺炎					10 3.33	1 0.50	11 0.50	14 0.64	1427 0.45	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			7 0.01	
	流行性角結膜炎									579 0.84	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎		*						1 0.17	12 0.03	
	無菌性髄膜炎										18 0.04
	マイコプラズマ肺炎					1 1.00		1 1.00	2 0.33		237 0.50
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										5 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)									5 0.01	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成27年第40週 平成27年9月28日(月)～平成27年10月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	3											～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	8			2		1		2		2		～11ヶ月					1				
1歳		1歳	6	2	1	17		2	1	7		3	1	1歳									
2歳		2歳	2		1	5		1		1		4	1	2歳									
3歳		3歳	2	1	6	6		2				1	3	3歳									
4歳		4歳			5	13			1				2	4歳									
5歳		5歳		1	6	6		2					1	5歳									
6歳		6歳			5	5	1	1	1				1	6歳									
7歳		7歳			5	2	1						2	7歳									
8歳		8歳			3	4	1							8歳									
9歳		9歳			3	9			1					9歳									
10～14歳		10～14歳			4	10								10～14歳					1				
15～19歳		15～19歳				8					1			15～19歳									
20～29歳		20歳以上			4	6								20～29歳									
30～39歳														30～39歳									
40～49歳														40～49歳									
50～59歳														50～59歳									
60～69歳														60～69歳									
70～79歳														70歳以上									
80歳以上																							
合 計		合 計	21	4	43	93	3	9	4	10	1	10	11	合 計					2				
前期計		前期計	12	4	26	63	2	16	7	8	2	6	14	前期計			1						
当期間/前期	***	当期間/前期	1.75	1	1.65	1.48	1.5	0.56	0.57	1.25	0.5	1.67	0.79	当期間/前期	***	***		***	***	***	***	***	***
増減数		増減数	9		17	30	1	-7	-3	2	-1	4	-3	増減数			-1		2				

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成27年9月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2		3	2	5					2	8	2					
坂井	1	1								1		0					
奥越	0											1					
丹南	1	1								1		1					
二州	1		2								2	1					
若狭	0											1					
合計	5	2	5	2	5					4	10	6	12	2	2		16
前期計	5		2	2	6	1	3			3	11	6	28	6			34
当期間/前期		***	2.5	1	0.83			***	***	1.33	0.91		0.43	0.33	***		0.47
増減数		2	3		-1	-1	-3			1	-1		-16	-4	2		-18

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2		1.50	1.00	2.50					1.00	4.00	2					
坂井	1	1.00								1.00		0					
奥越	0											1					
丹南	1	1.00								1.00		1					
二州	1		2.00								2.00	1					
若狭	0											1					
合計	5	0.40	1.00	0.40	1.00					0.80	2.00	6	2.00	0.33	0.33		2.67
全国8月	980	1.01	1.08	0.26	0.47	0.32	0.17	0.63	0.15	2.22	1.87	476	3.09	0.27	0.05		3.41

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														1		1
1歳～4歳													1			1
5歳～9歳													1			1
10歳～14歳																
15歳～19歳		1	1							1	1					
20歳～24歳			3								3					
25歳～29歳		1								1						
30歳～34歳			1								1					
35歳～39歳																
40歳～44歳					1						1					
45歳～49歳																
50歳～54歳				1	1					1	1					
55歳～59歳					1						1		2			2
60歳～64歳													1			1
65歳～69歳				1	1					1	1			1		1
70歳以上					1						1		7		2	9
合計		2	5	2	5					4	10		12	2	2	16
前期計			2	2	6	1	3			3	11		28	6		34
当期間/前期		***	2.5	1	0.83			***	***	1.33	0.91		0.43	0.33	***	0.47
増減数		2	3		-1	-1	-3			1	-1		-16	-4	2	-18

***は前期計が"0"のとき